

ガジュマルの聲



＜教育目標＞
と：徳を積み
み：未来に向かって
え：英気を養う

発行
五島市立富江小学校
校長 坂本 憲司

実りの秋を目指して、がむしゃらに！

ようやく酷暑が和らぎ、少しずつ秋の気配を感じるようになりました。9月は、熱中症リスクが高い日が続いたので、小体連練習や体育の授業が十分にできませんでした。ようやく、「実りの秋」に向けた活動ができます。これから、「がむしゃらに」教育活動を充実させていきます。

今回は、「学力向上の鍵」となる「読解力」について述べます。

1. 素読とは？

日本には、江戸時代から続けられてきた「素読」という教育方法があります。意味が分からなくても、「声に出して読み、暗唱する」という教育活動です。学校がない時代に、寺子屋などで素読の指導が行われていたそうです。江戸時代の庶民（武士以外）の識字率（読み・書きができる割合）は、50%を超えていたそうです。これは、当時の世界において、驚異的な数字です。

2. 暗唱チャレンジ

富江小学校では、「暗唱チャレンジ」という取組を行っています。毎月、各学年にお題を出し、覚えたら校長室で「暗唱検定」を受けるシステムです。お題の内容は「格言」「ことばあそび」「詩」「小説の一節」など、多岐に渡る内容から選んでいます。

6月に5・6年生に課した暗唱お題は、「タイムトラベル（原田真二）」でした。約45年前のヒット曲の歌詞です。保護者の皆様もご存じない曲かも知れませんね。6月中に暗唱合格した5・6年生は、31名中23名でした。

スフィンクスが眠る
砂漠に君は立ち
下弦の月に照らされてたよ
北極星の真下に尖る
ピラミッド
光の船を君は指す
時間旅行のツアーは
いかがなもの
クレオパトラの衣装の君が
時間旅行のツアーは
いかがなもの
ああ夢の中夢の中

この歌詞からエジプトの砂漠の情景を頭に描ける子供は、言語感覚に優れ、読解力が高いと言えます。

3. 教科書を正しく読める力を育てる

テストの誤答を分析すると、そもそも「何を問われているか理解できていない」ケースが見られます。「読書・読み聞かせ・音読・暗唱」などの活動を通して語感を育て、授業において「教科書の内容を正しく読める力」を育てる必要があると感じています。

富江小学校の子供たちが「勉強が分かる・できる」と自信をもって言えるような取組を進めていきます。

10・11月主要行事予定

月	日	曜	行 事
十月	3	金	1年校外学習
	7	火	小体連激励会
	9	水	小体連（5・6年）
	12	日	富江地区体育祭
	21	火	社会科研究会（5年授業）特別日課
	23	木	富江中合唱コンクール参観（6年）
	24	金	P.T.A研修会（エアロビクス）
十一月	31	金	5年社会科見学
	7	金	市内音楽発表会（3・4年）
	12	水	修学旅行（6年）～14日（金）
	17	月	国語科研究会（2・4年授業）特別日課
	18	火	2年校外学習
	27	木	3年校外学習

★10月に、避難訓練（地震・津波）を予告なしで実施します。